

## 会頭就任挨拶



静岡商工会議所  
会頭

酒井 公夫

静岡鉄道(株)  
代表取締役会長

# 企業・地域・基盤づくり+人づくり

このたび、皆様方の温かいご推挙によりまして、静岡商工会議所会頭に就任いたしました酒井でございます。

第3代会頭に選任いただきましたことは、身に余る光栄であるとともに、地域最大の経済団体である商工会議所に課せられた責務の重さを痛感している次第であります。

初代の松浦会頭は、平成15年に静岡市・清水市が合併した後、幾多の懸案を乗り越え、平成22年に地域経済界の念願であった静岡・清水両商工会議所の合併を成し遂げられました。

第2代の後藤会頭は、商工会議所の基盤強化のため13,000会員を達成し、合併当初全国10番目であった会員数を7番目までに拡大されました。また、様々な事業を通して静岡・清水の融和を図るとともに、県内外の商工会議所や関係機関とのネットワークを構築、昨年の「家康公四百年祭」を成功に導き、当会議所の存在感を高めていただきました。

両会頭のご功績を引き継ぎ、当地域の活性化に寄与してまいる所存ですので、改めまして皆様のご支援をお願い申し上げます。

さて、最近の地域企業を取り巻く状況ですが、急激な為替変動など様々な要因で経済環境が変化する中、企業の経営課題は多様化しております。また、経営者の高齢化に伴う事業承継も大きな問題になっていきます。さらに、人口減少が深刻化し、業種を問わず、どの企業でも人材確保や生産性向上が重要な課題となっています。

こうした中、当商工会議所では、第2次中期行動計画の最終年度を迎えており、3本の主要テーマである「企業づくり」「地域づくり」「基盤づくり」に基づき事業を実施しているところであります。

「企業づくり」におきましては、商工会議所の最も重要なミッションは、やはり地域企業の経営支援で

